



一般社団法人 4Hearts

# スローコミュニケーション プロジェクト

---

## SLOW COMMUNICATION PROJECT

スローとは「こころのゆとり」のこと。  
コミュニケーションとはキャッチボールのことだけではなく、「その瞬間を誰もが共有できるあたたかな場」のことでもあると思います。  
八百屋のおばさん、魚屋のおじさんと他愛もない会話を聞こえない人も、子どもたちも、海外の方も。

ゆっくり伝える、ゆっくり受けとる。  
すべての人の「伝えたい」が歓迎されるまちへ。

賛同してくださるパートナーを募集しています！

## 聞こえない・聞こえにくい体験をした人たちの声



『店員さんがマスクをしているから、話しているかどうかわからない。』

『〇円です」「袋いりますか」と聞かれていてもわからなかったので、スルーしてしまった。』

『筆談で商品の場所を聞いても、だんだん店員さんに申し訳ない気持ちになって、商品を探すのをあきらめてしまった。』

『後ろに列ができてから、あわててしまってわかったフリをしてしまった。』



『自転車が多い道は、後ろから自転車が来てもわからないので怖い。』

『人の気配がわからないので、角から人が出てきてビックリした。後ろに人がいるかもわからないから、キョロキョロしてしまった。』

『みんなが話していることが私だけわからなくて、さみしい。1人だけ会話に入れなかった。』

『なぜみんなが笑ってるかわからないのに、場の空気を壊したくなくて、つい作り笑いをした。』

聞こえない・聞こえにくい体験だけでも、たくさんの気づきの声が寄せられました。私たちはこれを【気づきスイッチ】と呼んでいます。

一度このスイッチを入れると、普段の生活の中で「もしかしたら、〇〇なのかな？」と、相手を気づかう想像のアンテナが立つようになります。

気づきスイッチでまちを見渡してみると「もっとこうしたら、みんなが生活しやすくなるかもしれない」という発想がたくさん生まれるかもしれません。お店のメニュー、スーパーやコンビニのレジ、行政・郵便局・銀行の窓口、駅の放送や町内の防災放送…。

スローコミュニケーションプロジェクトは、まちをあたたかな場に変える『ひと・まち・コミュニケーションデザイン』です。

一般社団法人4Heartsの活動への寄付にご協力ください！

銀行：横浜銀行茅ヶ崎支店（631）

口座：普通6303550

名義：一般社団法人4Hearts

代表理事 那須かおり

お問い合わせ、講演・研修依頼はこちらまで [info@4hearts.net](mailto:info@4hearts.net)

スローコミュニケーションプロジェクトのパートナーになりませんか？



一般社団法人4Hearts